

研究に関する情報公開

札幌医科大学保健医療学部理学療法学科第二講座では、札幌医科大学学長の承認を得て、下記の研究を実施いたします。

「相同モデルを用いた成長期腰椎分離症患者における骨形態の解明」

についてのご説明

【研究責任者・分担者】

研究責任者	理学療法学科 理学療法第二講座・教授	片寄正樹
研究分担者	大学院保健医療学研究科	大学院生 山根裕司
	理学療法学科 理学療法第二講座・助教	戸田創
	社会医療法人仁陽会西岡第一病院・スポーツ整形外科部長	中野和彦
	大学院保健医療学研究科	大学院生 時田諒
	理学療法学科 理学療法第二講座・教授	松村博文

【研究の意義・目的】

腰椎分離症は成長期に多く発生する腰部疾患ですが、その予防法は確立されておらず、発症に関与する要因の整理が必要となっています。本研究では発症に関与する要因の1つである、腰椎・仙骨・寛骨の骨形態に着目し、腰椎分離症患者と分離がないものの骨形状を比較し検討することを目的とします。本研究を行うことで、腰椎分離症における骨形態の発症への関与および発症後の適応変化について明らかにできると考えております。

【研究実施施設】

札幌医科大学大学院 / 社会医療法人仁陽会西岡第一病院

【研究対象】

2012年4月から2021年3月までの期間に、社会医療法人仁陽会西岡第一病院において腰部検査のために腰部単純X線撮影および腰部CT撮影を受けられた12才から18才までの男女を対象とします。

【研究内容】

診断の際に撮像したCT画像を使用して、腰椎・仙骨・寛骨の形状を解析します。なお、既存の画像データを用いた研究ですので、患者様に通常の診療を超える医療行為はなく、必要以上の被爆などの健康被害や余分な費用負担は生じません。

【個人情報の管理】

本研究では、個人情報の漏洩を防ぐため、個人を特定できる情報を削除し、データの数値化、データファイルの暗号化など厳格な対策をとっております。また、本実験の実施過程およびその結果の公表の際には、患者様を特定できる情報は一切含まれません。

また、データの保存や処理を行う PC は、情報漏洩を防止するために研究責任者と分担者のみ取り扱い、部外者には一切公開しません。なお、使用するためのコンピュータは定期的にアップデートし、ウイルス対策ソフトを更新することによりデータ管理を厳重に行います。研究データが保存されているハードディスクは施錠できる保管場所に収納し、研究責任者および分担者のみが鍵の管理を行い、部外者には一切取り扱いができませんようにします。

【研究結果の公表】

得られた研究結果については学位論文として札幌医科大学大学院保健医療学研究科に提出します。また、論文化し学術雑誌へ投稿します。研究結果の報告および論文化に関しては、研究に携わった研究者の氏名のみが公表され、研究協力者が特定できるような個人情報も公開しません。実験で得られたすべての情報は、研究の終了について報告した日から5年を経過した日までの期間又は当該研究の結果の最終公表について報告した日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間、匿名化された情報の対応表も含めて保管します。当該保管期間の後、保管されたデータは復元できないように処理した上で破棄します。

【本研究に関する費用負担について】

2012年4月から2021年3月までの期間に社会医療法人仁陽会西岡第一病院において腰部検査のために腰部単純X線および腰部CT撮影を受けられた方から診療データの提供を頂くため、通常の診療以上に費用がかかることはありません。

【本研究にかかる研究資金及び利益相反について】

本研究は、他組織からの資金の供給はないことから、利益相反はありません。

【本研究に際し診療データの供給をご希望されない場合について】

2012年4月から2021年3月までの期間に社会医療法人仁陽会西岡第一病院において腰部検査のために腰部単純X線および腰部CT撮影を受けられた方の中で、本研究への診療データ提供をご希望されない場合については、下記までご連絡頂ますようお願い申し上げます。ご連絡頂いた方に関わる研究結果を破棄いたします。その場合でも患者様に治療における不利益が生じることはありません。ただし、ご連絡頂いた時点で既に、研究結果が学会大会や論文などに公表されている場合や研究データの解析が終了している場合には、解析結果等からデータを取り除くことは出来ず、研究参加を取りやめることができませんので、ご了承頂ますようお願い申し上げます。

【問い合わせ先】

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目

札幌医科大学大学院保健医療学研究科 大学院生 山根裕司（研究分担者）

Tel : 011-611-2111 内線 29670

休日・時間外 : yamaneyuji@sapmed.ac.jp